春のながぐつの土ようび　2023 年 4 月 15 日（土）　参加者　21 名（一般 13）

今年は雪解けが例年より 2 週間くらい早く、エゾアカガエルの産卵は 3 月末にピークを迎えました。今日はカエルの卵やオタマジャクシを観察。初めてカエルの卵を触った感じはどうだったかな？プルプルで柔らかいね。カエルの先生高井さんから、カエルについて説明してもらいました。ミズバショウやエゾノリュウキンカ、ヤナギの芽吹き始めた園内を歩いて春をさがしました。

エゾリスやクジャクチョウも見つけました。

エゾアカガエルの卵あるかな？

バケツの中にはオタマジャクシ

エゾアカガエルの卵を触ってみた

高井さんがカエルについて色々教えてくれました。

ミズバショウは白い仏炎苞の中の緑色のこん棒に小さい花がついてます。分かるかな？

ミズバショウが見頃

カエルの卵塊を見ると、黒いものが動いてる！これがだんだん大きくなってオタマジャクシになるよ！

エゾアカガエルは年 1 回の産卵期に成長したメスが 1 匹当たり 1 つの卵塊を産卵します。

ヤナギの芽吹き